

南地区体育部

加盟チーム数
加盟人数 16自治会
代表者 吉添 繁雄
創立年

【組織】

・組織の概要

南地区「地域づくり協議会」の専門部の一つとして体育部がある。

・組織の紹介

体育部は本部役員と専任役員及び各町体育部長が委員となり、交流センターが事務局となっている。

・役員の紹介

地域づくり協議会長	鈴木 義親
体育本部長	小澤 勉
体協理事	寺田 和弘
スポーツ推進委員	田中 則夫
	長谷川 ひとみ
	杉本 輝雄
専門部インディアカ	鈴木 健一
ソフトボール	那須 正
	松本 武夫
卓球	鈴木 好浩
	萩原 早苗
バレーボール	鈴木 一郎
	水内 宏枝

・活動状況

競技は各自治会の体育委員が中心となり参加者を募っている。大会は高齢者でもできる輪投げ、個人戦で競う卓球。競技人口の多いインディアカ。誰でもできる、ソフトバレー、ファミリーバトミントン、ソフトボールの6競技。これら競技は体育部本部が中心となり実施している。

「体育の集い」は地域づくり協議会が主催であるが、体育部の方々の協力で運営している。必ず16自治会が参加のもと実施。年に一度「体育の集い」だけが全町内が顔を合わせる機会であり、大変貴重なイベントとなっている。競技の多くが町内対抗戦で行われる。昔ながらの綱引きや紅白玉入れ、パン食い競争などを行っている。特徴ある競技は「防災リレー」で競技を通して防災意識の向上を狙っている。また、地域がいつまでも栄え繋がるように願いを込めて「年代別リレー」を最後の目玉にしている。小学生、10代、20～30代、40代以上の男女8人が町内の名誉を担って走る。全競技の参加延べ人数は1,000人以上で毎年大いに盛り上がっている。

・今後の目標や展望

競技は昔から行われているものばかりなので、新しい競技も今後検討していきたい。「体育の集い」は高齢化と少子化が進み各町内で選手の選出が難しくなっている。オープン参加を増やすなどの検討も今後していきたいと考えている。



「体育の集い」の写真